

既婚男女に聞いた「夫婦の家事意識調査」Vol.2

約7割が「今年の年末年始に大掃除を実施予定」！

「こまめにやっておけば…」と後悔する箇所1位「換気扇・レンジフード」！

「ラク家事」実施率は約半数 & 「ラク家事」家電1位は「食洗機」
大掃除を楽しくするために夫婦でやっている工夫も大公開

「トヨタ式おうち片付け」香村薫さんによる、大掃除を「ラク」にする2大アドバイスも

酸素系漂白剤「オキシクリーン」シリーズの正規輸入販売元である株式会社グラフィコ（本社所在地：東京都品川区、代表取締役社長CEO：長谷川 純代）は、全国の20歳～69歳の既婚男女800人を対象に、家事についての意識に関するインターネットリサーチを実施いたしました。

【調査背景】

師走が近づき、大掃除を意識し始める季節になりました。徐々に外出機会が増えるなか、久しぶりの帰省や旅行を計画し、忙しい年末年始を過ごす予定の人も多いかもしれません。コロナ禍では、効率よく家事をまわす「ラク家事」や「家事シェア」にますます注目が集まりました。「夫婦の家事意識調査 Vol.1」では「家事シェア」に着目しましたが、今回は「大掃除」と「ラク家事」に焦点を置き、調査結果第2弾を発表いたします。

報道の一資料として、ぜひご参考にしていただけますと幸いです。

◆引用・転載時のクレジット表記のお願い

本内容の転載にあたりましては、「オキシクリーン調べ」とクレジットを付記のうえご使用いただけますよう、お願い申し上げます。

<調査結果抜粋>

●今年の年末年始の大掃除の実施予定は **66.3%**

- 実施理由TOP3・・・「新年をきれいな環境で迎えたいから」 (46.4%)
- 「すっきりして気持ちがいいから」 (41.8%)
- 「なんとなく習慣として」 (33.9%)

●「こまめに掃除をしておけばよかった」と **後悔する場所**

1位「換気扇・レンジフード」 2位「ガスコンロ・IHコンロ」 3位「キッチンの水回り」

●家事をラクにする工夫「ラク家事」、20代は **6割**以上が実施中●家事研究家 香村薫さん直伝 **大掃除3種の神器**

- ①メラミンスポンジ ②ワイヤーブラシ ③オキシクリーン（酸素系漂白剤）



<APPENDIX>

大掃除を楽しくするための工夫、「ラク家事」のための情報収集
「ラク家事」のために使っている家電・プチプラグッズ

◆調査概要

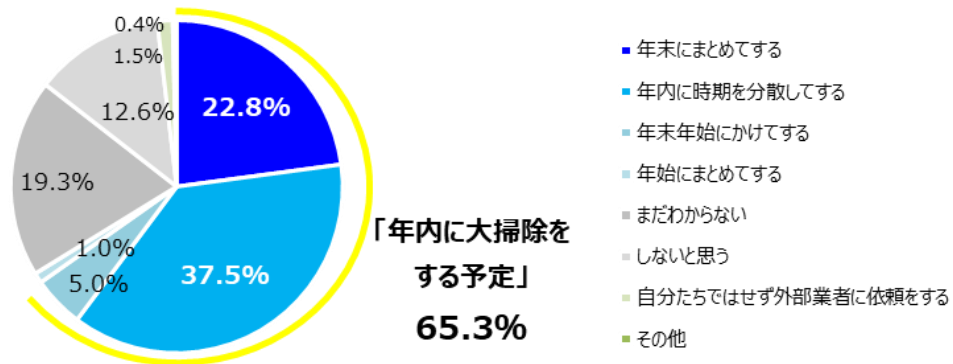
1. 調査の方法：インターネット調査
2. 調査の対象：全国の20歳～69歳の既婚男女で、パートナーや家族と同居しており、負担の大小にかかわらず家事をしている方
3. 有効回答数：800サンプル（各性年代80人ずつの均等割付）
4. 調査実施日：2022年10月24日（月）～2020年10月25日（火）

※本調査では、小数点第2位を四捨五入しています。そのため、数字の合計が100%とならない場合があります。

1. 年末の大掃除に向けて

約7割が「今年の年末年始に大掃除をする予定」

Q1. 今年（2022年）の年末、大掃除をする予定はあるか（単数回答）全体【n=800】



■ 年末年始の大掃除実施予定は66.3%（※）で、「年内に時期を分散してする」人が多数派の37.5%

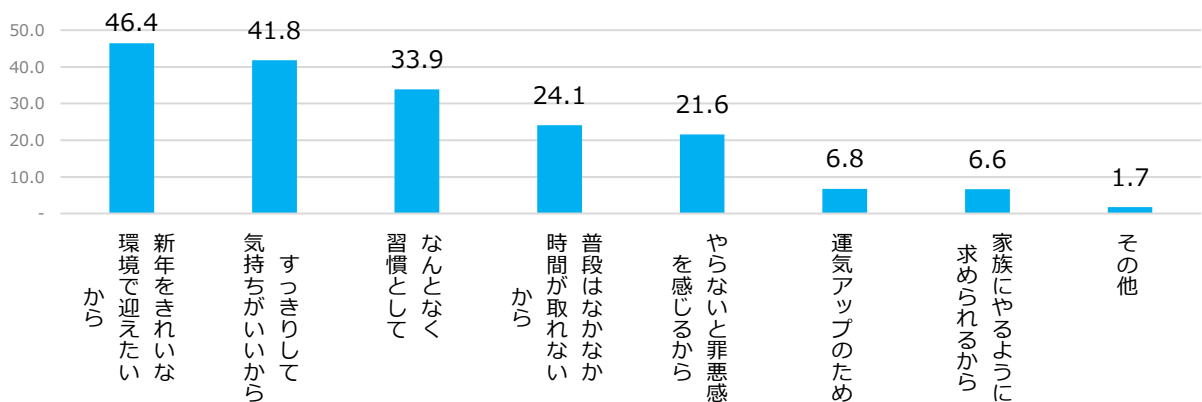
「今年の年末に大掃除をする予定」と回答した人は合計65.3%（「年末にまとめてする」（22.8%）、「年内に時期を分散してする」（37.5%）、「年末年始にかけてする」（5.0%）の合計）で、多数派の「時期を分散して大掃除派」は約4割いることがわかりました。

※年末年始の大掃除実施予定 66.3%は、「年末にまとめてする」（22.8%）、「年内に時期を分散してする」（37.5%）、「年末年始にかけてする」（5.0%）、「年始にまとめてする」（1.0%）の合計。

大掃除実施の理由 1位は「新年をきれいな環境で迎えたいから」

Q2. 今年、大掃除をしようと思っている理由（複数回答）

「今年の年末年始大掃除をする予定の人、まだわからない人」【n=696】



■ 「なんとなく習慣として」が3割以上、「やらないと罪悪感を感じるから」は2割以上

大掃除を実施する理由は、「新年をきれいな環境で迎えたいから」（46.4%）、「すっきりして気持ちがいいから」（41.8%）が多く、気持ちよく新年を迎えるための準備と考える人が多いようです。3位は「なんとなく習慣として」（33.9%）、5位「やらないと罪悪感を感じるから」（21.6%）からは、恒例行事として馴染み深い様子や、習慣化がうかがえます。4位「普段はなかなか時間が取れないから」（24.1%）も約4人に1人となり、「年末にまとめてきれいに」と考える人も多いようです。

また、「今年の年末年始、大掃除をしないと思う」と回答した人の理由では、「普段からこまめに掃除しているから」という人が多く、また「旅行や帰省など予定があるから」といった声があがりました。

「こまめに掃除しておけば」と後悔…1位は「換気性・レンジフード」！

Q3. 大掃除の際、こまめに掃除をしておけばよかったと後悔したことがある箇所トップ10
(複数回答) 【n=800】

1位	換気扇・レンジフード	36.4%
2位	ガスコンロ・IHコンロ	24.3%
3位	キッチンの水回り	22.9%
4位	窓・網戸	21.0%
5位	エアコン	16.6%
6位	浴室	15.0%
7位	押し入れ・クローゼット	14.0%
8位	トイレ	11.8%
9位	庭・ベランダ	11.1%
10位	壁・床	10.5%

■大掃除の際、こまめに掃除をしておけばよかったと後悔したことがある箇所トップ3は「換気扇・レンジフード」「ガスコンロ・IHコンロ」「キッチンの水回り」

大掃除の際に「普段からこまめにやっておけばよかった」と後悔した経験は多くの方が持っているのではないのでしょうか。最も多くの方が後悔したことがある箇所は、「換気扇・レンジフード」(36.4%)で約4割が回答。「換気扇・レンジフード」は、第1弾で実施した「できれば自分でやりたくない家事」でも男性の5位、女性の1位に選ばれています。

続く2位の「ガスコンロ・IHコンロ」(24.3%)は約4人に1人が回答しました。3位は「キッチンの水回り」(22.9%)でした。油污れや水垢など、蓄積した汚れに奮闘する方も多いのかもしれない。

Q.4これまでの大掃除であってよかった、使ってよかったグッズ

これまでの大掃除であってよかった、使ってよかったグッズ (自由回答)

■家電

「高圧洗浄機」(男性60代)

「ロボット掃除機」(男性30代)

「スチームクリーナー」(女性60代)

■洗剤系

「重曹」(男性40代)

「漂白剤」(男性30代)

■便利グッズ

「メラミンスポンジ」(女性50代)

「網戸掃除用ブラシ」(男性50代)

「窓のスqueegee」(男性40代)

「使い捨てできる古いタオル」(男性50代)

「オキシクリーンは汎用性がある」(男性30代)

■工夫・その他

「濡らした新聞紙。ベランダに置いて履くと砂や

ほこりがよく取れる」(女性30代)

「ストックング。細かい汚れが落ちる」(女性30代)

「日常使用のもので十分」(女性60代)

「手袋。手荒れを防げた」(女性60代)

■男性は便利グッズの発見上手!? 「大掃除であってよかったグッズ」、人気は「高圧洗浄機」「漂白剤」

これまでの大掃除で「あってよかった」「使ってよかった」と思ったグッズについて聞くと、家電系で多くの方が挙げたのは高圧洗浄機。洗剤系では漂白剤が家じゅうあらゆる箇所で使用できるとして人気を集めました。便利グッズでは、使い捨てできるウェットシートや古いタオルなど、遠慮なく拭けるグッズが多くあがりました。

■「思い出の品を見つけて中断…」「怪我」「夫婦喧嘩」「お金発見！」…大掃除のハプニング！

大掃除での事件・ハプニング 夫編（自由回答）

■終わらない…

「昔の写真が出てきてずっと見てしまう」（男性30代）

■失敗・ハプニング

「包丁を磨いていた指をバツリ切って救急外来のお世話になった」（男性40代）

「間違えて大切なものを捨てた」（男性20代）

「窓ガラスの清掃中にガラスの表面から白い煙が出てすぐびっくりした。洗剤を混ぜて使ったのがいけないらしい」（男性50代）

■その他

「妻がとにかく細かい。そこまでしなくても…と思う」（男性30代）

「普段から何もしないので、手伝う時もあるが妻の負担軽減になっているかも疑問」（男性30代）

大掃除での事件・ハプニング 妻編（自由回答）

■終わらない…

「押し入れの整理を始めたら、懐かしいものが出てきて見入ってしまい時間がかなり押してしまった」（女性50代）

■失敗・ハプニング

「年末に掃除したがゴミが沢山出てしまい、年始のゴミ回収まで保管する羽目になった」（女性40代）

「レンジフードを解体して掃除したが、元に戻せなくなった。ずっと上向きで首肩は痛くなるし指先はファンで切れるしで踏んだり蹴ったり。結局、夫に取り付けてもらったが二度とやりたくない」（女性40代）

■その他

「お互いのやり方が気に障り、言い合いになった」（女性50代）

「お金が出てきた！」（女性40代）

「大掃除での事件・ハプニング」を自由回答で聞くと、けがや、大掃除で久しぶりに着手したが故のハプニングが多いようです。また、夫婦間で目指す大掃除のゴールのギャップに悩む声や、喧嘩にまで発展してしまったという声も。嬉しいハプニングとして、「お金が出てきた！」（女性40代）というラッキーな人もいます。



■不参加、中途半端、感謝なし…「大掃除の時に感じる夫への不満」

「妻」からの回答続出！大掃除の時、配偶者に不満を感じたこと（自由回答）

「私は一日中掃除をしているのに、夫はイスに座って何もせず、よく平気でいられるなど呆れる」（女性50代）

「他所の旦那さんは外で掃除と一緒にしているのに、うちの夫は絶対に自分からやろうとしない。全部私任せで毎年イライラ」（女性30代）

「『大掃除をしなければ』と配偶者に言ったら、『普段から掃除すればやらなくて済むんじゃないの』と言われてムカついた」（女性60代）

「『キレイになったでしょ』と聞いても『ふーん』と言う。普段の掃除も大掃除もしないから、いつもキレイで普通だと思っている」（女性50代）

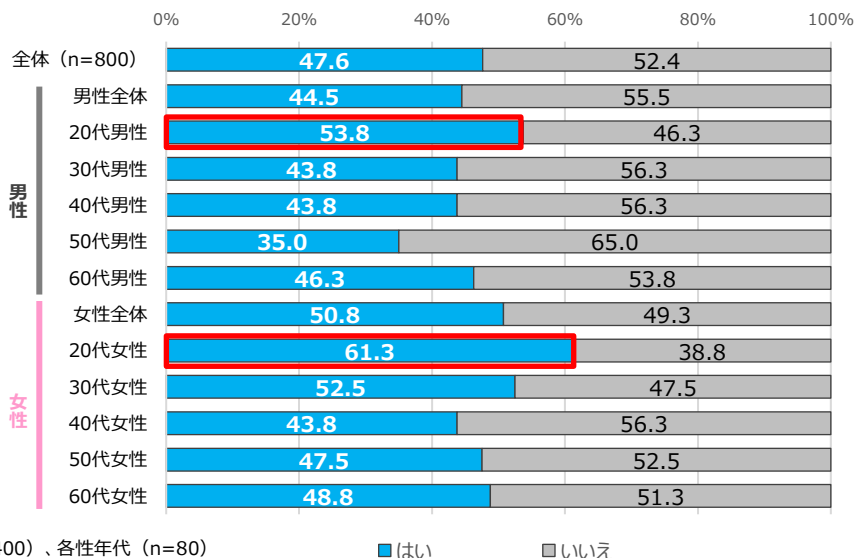
「夫が掃除用具を出しっぱなしだったり、惜しいところが多い。片付けは私がしないといけないから、最後の最後にストレスがくる」（女性20代）

「配偶者に不満を感じたこと」では、「特にない」という方も多かった一方、妻から夫への不満の声が寄せられました。「夫が大掃除に参加しない」ことや「中途半端な参加」への不満のほか、感謝の言葉がないことへの嘆きの声もありました。

2. 「ラク家事」取り組みの実態

20代は男性5割以上、女性6割以上が「ラク家事」のための取り組みアリ

Q5. 「ラク家事」（家事を「ラク」にする）のために何かしら工夫を行っているか（単数回答）【n=800】

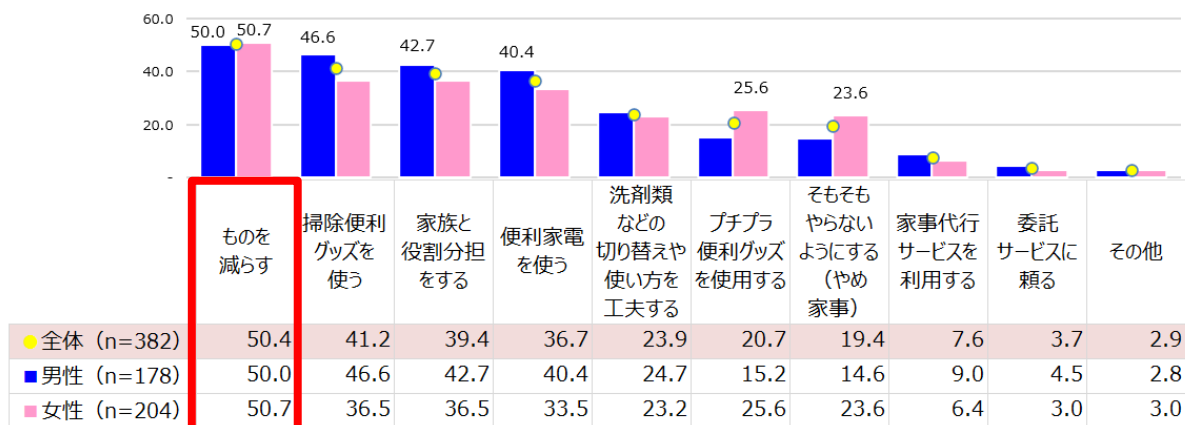


■ 「ラク家事」のために工夫をしている人は47.6%で約半数！

近年、話題にのぼる機会が増えた家事を「ラク」にする「ラク家事」。そのために何かしらの工夫を行っている人は、全体では47.6%でした。男女とも20代で最も「ラク家事率」が高く、「男性20代」は53.8%と半数以上、「女性20代」は61.3%で6割以上となりました。

男女ともに「ものを減らす」工夫をしている

Q6. 「ラク家事」のための具体的な取り組み（複数回答）【n=382】 「ラク家事」のため工夫している人



■ 「ラク家事」のためには「ものを減らす」が男女とも半数でトップ

「ラク家事」のための具体的な取り組みでは、「ものを減らす」（50.4%）が男女とも1位でした。「掃除便利グッズを使う」は10.2ポイント、「便利家電を使う」は7.0ポイント、それぞれ男性の方が女性より多く、男性の「便利グッズ」への探求心がここでもうかがえる結果となりました。また、女性は「プチプラ便利グッズを使う」が25.6%、「そもそもやらないようにする（やめ家事）」が23.6%で、それぞれ約4人に1人が取り組んでいることがわかりました。

大掃除を「ラクに」乗り切るコツと、「大掃除3種の神器」とは!?

家事研究家・片づけ講師の香村薫さんの2大アドバイス

今年の年末年始は、久しぶりにお出かけの予定を立てているという方も多いのではないのでしょうか。家族で楽しく、できるだけ「ラクに」大掃除を乗り越えるコツを、片付けのプロ、香村薫さんに教えていただきました。



LINE片づけ/家事研究家
株式会社ミニマライフ代表取締役
香村 薫さん

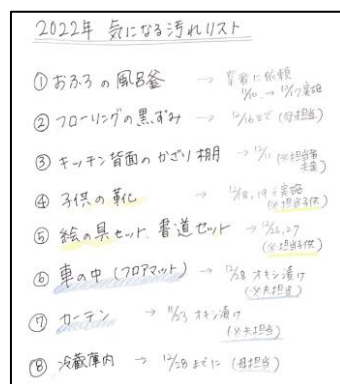
モノを減らして時間を生み出す、ロジカルなお片づけの専門家。
LINEだけで片づけを指南する「LINE片付け」が好評。
著書に『トヨタ式おうち片づけ』『名もなき家事をサクッと解決します』他2冊。
テレビなどメディア出演多数。夫と3人の子と5人で愛知県に暮らす。

1. 家族で『気になる汚れリスト』作成で、大掃除の項目をチェック! 年末こそやるべき箇所は「冷蔵庫の片付け・掃除」!

まず、**家族みんなで今年の「気になる汚れリスト」を作成**しましょう。
実はそこまで汚れがひどくないにも関わらず、「毎年やっているから当たり前のようにやる」という場所が意外と多いのです。「本当に汚れている場所」を優先させ、例えば油污れなら「夏に掃除したほうが効果的に汚れを落とせる」と割り切って、リストから外してもいいかもしれません。

年末にぜひ集中的にやってもらいたいのが「冷蔵庫の片づけ・掃除」です。
年末年始は家で調理をする機会も多く、冷蔵庫の物の出入りが頻繁になります。食品を購入する、収納する、使うことは合計するとかなりの家事時間になります。冷蔵庫内をしっかりと片づけ・掃除することで、無駄買いや食品ロスが減らし、忙しい年の瀬に少しでも余裕が持てるようにしたいですね。

香村家で作成した
今年の『気になる汚れリスト』



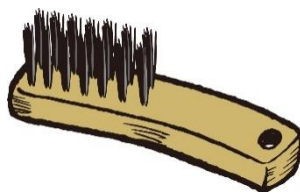
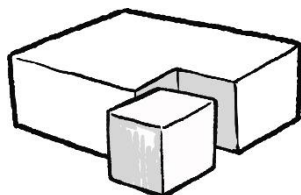
2. 片付けのプロ・香村薫さんの「大掃除3種の神器」をご紹介します!

私が大掃除で必ず準備する道具を3つご紹介します。「メラミンスポンジ」「ワイヤーブラシ」「オキシクリーン(酸素系漂白剤)」です。基本的に大掃除は家族全員でやる!をモットーにしているので、**未就学の子供でも安全に使えて効果的な道具**を意識しています。

「メラミンスポンジ」は、軽い力でも洗剤要らずで汚れが落ちるので、子供が安心して使える掃除グッズですね。安価なので使い捨てでどんどん新しいモノを使えるところも清潔感があっていいですね。

「ワイヤーブラシ」は、狭い角のような場所の汚れを取るのに効果的。力を加えるとピンポイントで汚れに伝わり、面白いように汚れが取れていきます。今までは古い歯ブラシを使って掃除していたのですが、一度ワイヤーブラシを手にしたら、もう歯ブラシには戻れないですね。

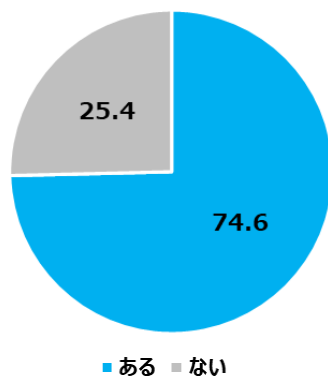
「オキシクリーン」は、チャック付きのビニール袋を使って子どもの上履きを漬けおきしています。お湯の量が少なくても済みますし、上履きが浮いてくることを軽減できます。いつもより少なめの量で汚れが取れますので、お湯もオキシクリーンも節約できますね。



日常のお掃除から大掃除まで出番が多く、「ラク家事」の味方となる漂白剤。「大掃除の時にあってよかったグッズ」でも、多くの方が「オキシクリーン（酸素系漂白剤）」を挙げていました。今回、「オキシクリーン」を含む「漂白剤」について、その使用実態を調査しました。

7割以上が「漂白剤」を使用！

Q. ご家庭で「漂白剤」を使用することはあるか（単数回答）【n=800】



■全体の7割以上の方が漂白剤を使用していることが明らかに

「漂白剤の使い方」夫編（自由回答）

- 「自分がシンクの汚れを落とすために使用」（男性40代）
- 「妻がカーテンのカビを取るために使用」（男性20代）
- 「家族が胃腸風邪をひいた時の消毒に使う」（男性40代）
- 「妻が茶渋を取ったり除菌のために使っている」（男性60代）
- 「汚れがとれない服やプラスチックに対してつけ洗いをしている」（30代男性）
- 「白い衣類の首周りのきばみをとる」（男性50代）

「漂白剤の使い方」妻編（自由回答）

- 「私がキッチンと洗面所まわりで使う」（女性60代）
- 「子どもの衣類汚れを落とすために使う」（女性20代）
- 「お風呂のカビは旦那さん、キッチンは私」（女性60代）
- 「食器や布巾の漂白除菌に使う」（女性30代）
- 「まな板で肉を切った後やにんじんの色が付いた時」（女性20代）
- 「排水溝のぬめりにかける」（女性50代）
- 「子供の服の汚れなど洗濯前に使用する」（30代女性）

■「家全体に」「ぬめり取り」「茶渋取り」「洗濯に」…思い思いの「漂白剤」使用実態

漂白剤はどのような場面で使われているのでしょうか。自由回答では、キッチンや洗面所で使っているとの声がとても多く寄せられました。男性からもシンクの汚れ落とし等の使用方法が寄せられ、「お風呂のカビは旦那さん、キッチンは私」（女性60代）と、夫婦で役割を決めて使用しているケースも。「漬け置き洗いが一番」（女性30代）といった漂白剤マスターの声も寄せられました。漂白剤は、頑固な汚れ対策から漂白除菌まで、幅広い用途で登場しているようです。

寒い時期の「漬けおき」ワンポイントアドバイス

オキシクリーンなどの粉末タイプの酸素系漂白剤は、お湯に溶かすことで発生する酸素のチカラを利用して汚れを落とす漂白剤です。50度前後のお湯を使用すると、酸素の発生量が安定して効率よく汚れにアプローチしてくれるのですが、寒くなってくると湯温をキープすることが難しくなってきます。そこで、荷物を送る際に使われる**気泡緩衝材**を活用してみましよう。漬けおき容器に蓋をするように被せるだけで、空気の層が保温効果を発揮してくれます。繰り返し使えますし、小さく折りたたんで容器と一緒に保管しておくのもおすすめです。



クインレスト1級
株式会社グラフィコ 田邊謙司

年末に後悔しがちな「換気扇・レンジフード」の掃除… オキシクリーンを使って「ラクに」お掃除するコツを紹介

汚れは状態によって5つの段階に分けることができます。「付着」「吸着」「粘着」「染着」「お手上げ」(笑)の順番で、汚れ落としの難易度が上がっていくのですが、換気扇・レンジフードに付く汚れは、一般的に「粘着」汚れが多いとされています。「粘着」汚れの落とし方は、洗剤拭きが基本となります。



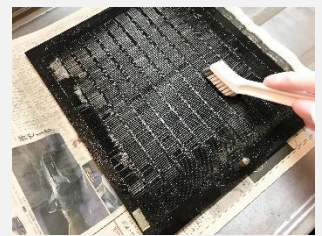
クリンネスト1級 田邊謙司

株式会社グラフィコ販売促進部長、兼、洗剤ブランド「オキシクリーン」の公式Instagramアカウントの“中の人”。DMで問い合わせを受けることも少なくなく、ひとりカスタマーセンターと言われることも。ほったらかしても、ちゃんと家事になるアイテムで家事をラクに！という「ほったらか家事®」を提唱している。

換気扇「オキシ漬け」の間に、レンジフードを。「適“洗剤”適所」で、時短♪

■「レンジフード」お掃除のコツ

レンジフードの外側に付いた汚れは、主に空気中のホコリと油の飛沫が混じった「粘着」汚れ。そこで、洗剤を染み込ませたクロスで拭いていきます。今回は油汚れに強いアルカリ電解水を使用しました。ポイントは、下から上に拭いていくこと。洗剤の液だれを防ぐことができます。コの字を描くように拭き上げていきます。仕上げに固く絞ったクロスで仕上げ拭きをするとよいでしょう。その際は、お湯を使うと効果的です。温かいクロスが落としきれなかった油汚れを落としてくれることが期待できます。最後に乾いたクロスで仕上げ拭きをして終了です。



フィルターの汚れは、洗剤を直接かけて落としていきます。これもアルカリ電解水を使用しました。全体にまんべんなくスプレーしたら、固めのブラシでこすっていきます。お湯でしっかりとすすいでください。

■「換気扇」お掃除のコツ

換気扇の汚れはレンジフード同様、ホコリと油汚れによるもの。

油汚れにはアルカリ電解水も効果的なのですが、オキシクリーンなどの粉末タイプの酸素系漂白剤を使用した漬けおきもおすすめです。

二重にしたビニル袋の中に、50℃程度のお湯を入れてオキシクリーンを溶かします。そこに換気扇を漬けおくだけです。汚れの落ち具合を見ながら、30分程度、漬けおいたらお湯ですすいで完了。フチに残った汚れは、使い古しの歯ブラシを使って落とすとよいでしょう。

+オキシ
漬け



酸素系漂白剤を使用した漬けおきは便利ですが、注意点もあります。金属製の換気扇はアルカリ焼けと呼ばれる変色起きる可能性があります。特に、アルミは変色しやすい素材ですので、気になる方は使用を控えたほうがよいでしょう。

■ 商品情報

オキシクリーンで、“楽しく、ラクに”「家事シェア」♪

オキシクリーンは、インスタグラムで「#オキシクリーン」及び「#オキシ漬け」の投稿数が合計11万件を突破（※1）！子育て世代から一人暮らしの男性にも人気の酸素系漂白剤です。頑固な汚れやニオイが落ちる（※2）！漬けるだけでカンタン！と評判で、掃除のビフォーアフターをSNSに投稿する方も多数いらっしゃいます。



「オキシクリーン」(酸素系漂白剤)

500g 693円 (希望小売価格・税込)

1500g 1,650円 (希望小売価格・税込)

販売場所：全国のドラッグストア、ホームセンター、スーパーなど

オキシクリーンブランドサイト

<https://www.oxicleanjapan.jp/>

■ オキシクリーンの特長

- ① 酸素の力で、漂白・消臭（※2）・除菌（※3）
- ② 色柄物にも使える（※4）
- ③ ツンとしたニオイがない
- ④ 衣類はもちろん、キッチンやお風呂、ベランダや玄関、お部屋の床など、家中使える
- ⑤ 香料・界面活性剤不使用

※1…2022年10月時点

※2…すべての汚れ、ニオイが落ちるわけではありません。

※3…布製品を1時間以上漬けおきた場合（すべての菌を除菌するわけではありません）。

※4…必ず洗濯表示をご確認のうえ、ご使用ください。

オキシクリーン年末SNSキャンペーン

会社概要 (東証STD:4930)

大掃除あるある川柳コンテスト第2弾！
オキシクリーン年末キャンペーン2022



■ 概要：オキシクリーン公式Twitter (@OXICLEANJP) の募集投稿を引用リツイート+川柳をつけて投稿するだけで応募完了。入賞した方には景品をお送りします。

■ 景品：大賞 ハウスクリーニングギフトカード20,000円分+オキシクリーン商品(1名)、入賞 オキシクリーン商品(5名)、シークレット賞 オキシクリーンシークレットギフトBOX(2名)

■ 応募期間：11/18-11/27 23:59まで

■ 対象アカウント：オキシクリーン公式Twitter (@OXICLEANJP)



医薬品、化粧品、日用雑貨、健康食品を製造販売、輸入販売するメーカーです。

1996年にデザイン・企画会社として設立。大手化粧品メーカー、食品メーカーなどの商品企画、プロモーション企画、パッケージデザイン、広告コミュニケーションにて培ったノウハウを武器に、2004年に自社商品を発売し、メーカーへと業態転換を行いました。以降、女性向け商品を中心に多くのヒット商品を市場へ送り出しています。

【企業サイト】www.graphico.co.jp

株式会社グラフィコ 東京都品川区大崎1-6-1TOC大崎16階

報道関係の方からの
お問合せ先

株式会社グラフィコ
広報担当：田邊、合原、山内
TEL：03-5759-5292 (直通)
FAX：03-5759-5088
mail：press@graphico.co.jp

お客様からの
お問合せ先

東京都品川区大崎1-6-1
グラフィコカスタマーセンター
TEL 0120-498-177
(平日10:00~16:00年末年始除く)

APPEDIX

大掃除を楽しくするための工夫

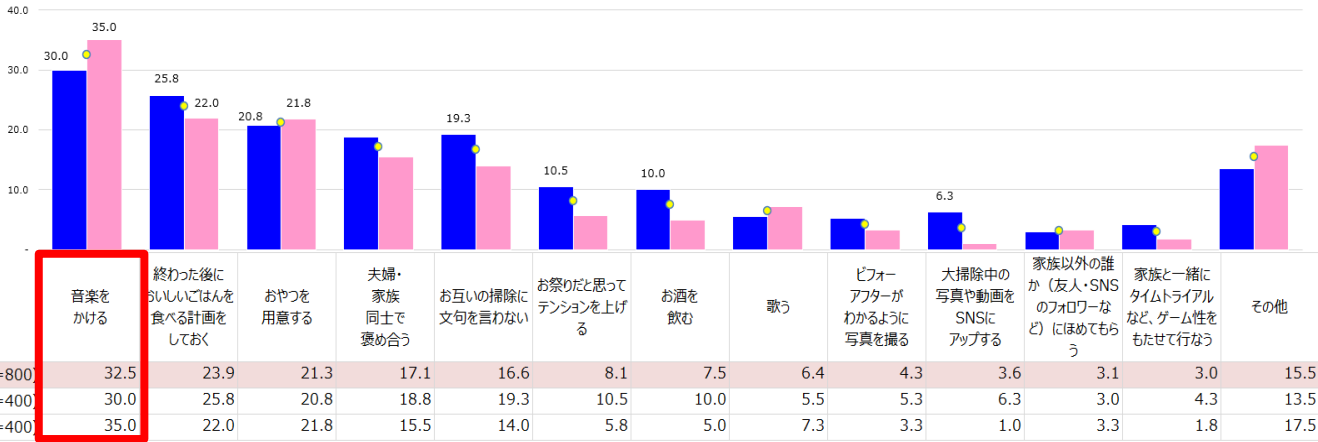
「ラク家事」のための情報収集

「ラク家事」のために使っている家電

「ラク家事」のために使っているプチプラグッズ

大掃除を楽しくする最大の友は、男女とも「音楽」！

Q 大掃除を楽しくするための工夫（複数回答）【n=800】



■男性は「ごほうびごはん計画」「褒め合う」「お互いに文句を言わない」ことで、大掃除も楽しく！

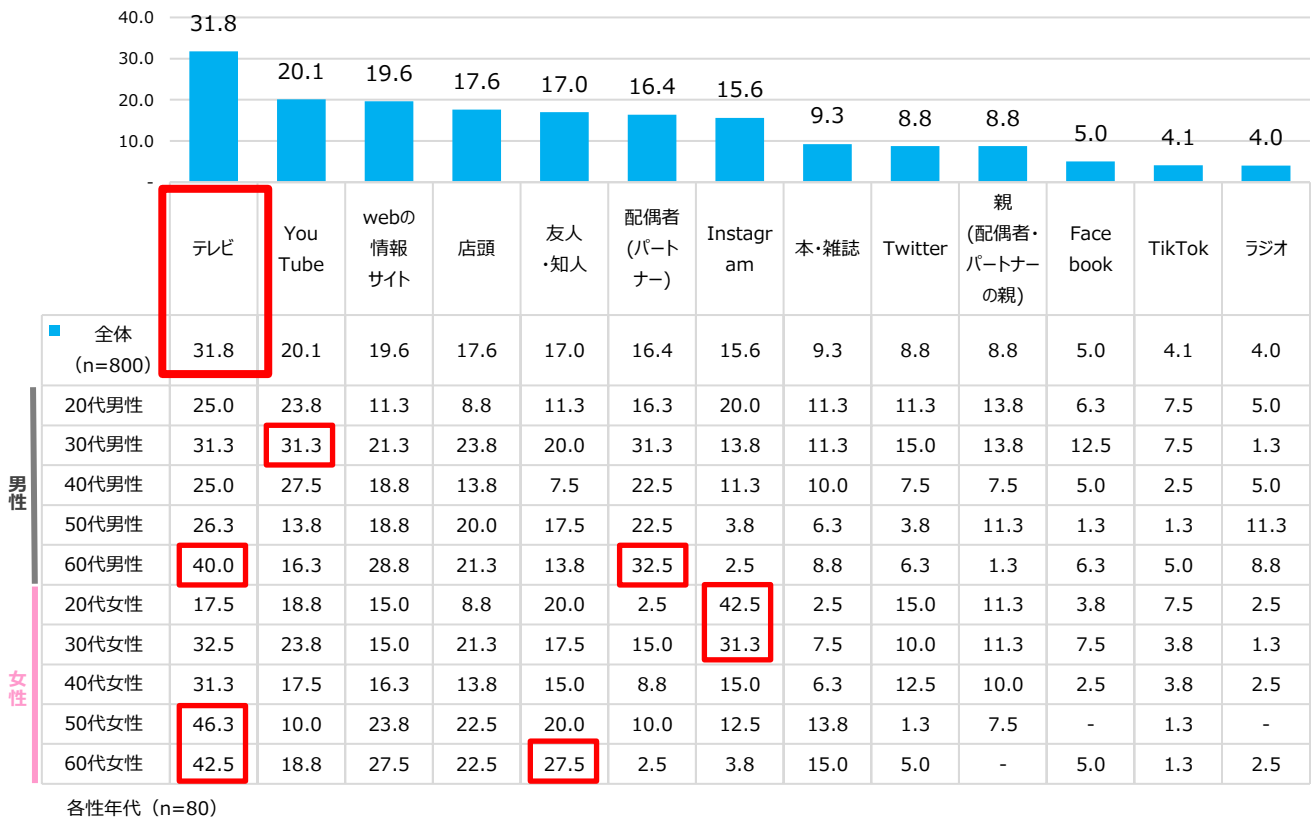
大掃除を楽しくするための工夫として、「音楽をかける」（32.5%）が男女とも1位に。

男性は「終わった後に美味しいごはんを食べる計画をしておく」で3.8ポイント、「夫婦・家族で褒め合う」で3.3ポイント、「お互いの掃除に文句を言わない」で5.3ポイント、「お祭りだと思ってテンションを上げる」で4.8ポイント、「お酒を飲む」で5.0ポイントそれぞれ女性より多く、大掃除を楽しくするためのツボがたくさんありそうです。



30代男性は「YouTube」、20代・30代女性は「Instaram」で情報収集

Q. 「ラク家事」のための情報収集をどこからしているか（複数回答）【n=800】性年代別



■全体では「テレビ」が1位！性別や世代間で異なる「ラク家事」のための情報収集方法

「ラク家事」のための情報をどこから入手しているかを聞くと、全体では「テレビ」（31.8%）が多く、特に「女性50代」（46.3%）、「女性60代」（42.5%）、「男性60代」（40.0%）はテレビからの情報収集率が高いことがわかりました。

性年代によって違いがみられ、「YouTube」（20.1%）は全体より11.1ポイント多い「男性30代」（31.3%）によく利用されているようです。「Instagram」（15.6%）は全体では7位にとどまるも、「女性20代」（42.5%）では1番目に、「女性30代」（31.3%）では2番目に多く「ラク家事」情報源として利用されています。「女性60代」は「友人・知人」が27.5%、「男性60代」は「配偶者（パートナー）」が32.5%で「テレビ」の次に多く、信頼する人の口コミから「ラク家事」に活かせる情報を入手していることがわかりました。

「ラク家事」のために使用している家電、男女ともに「食洗機」が1位！

Q. 「ラク家事」のために使っている家電（複数回答）【n=140】

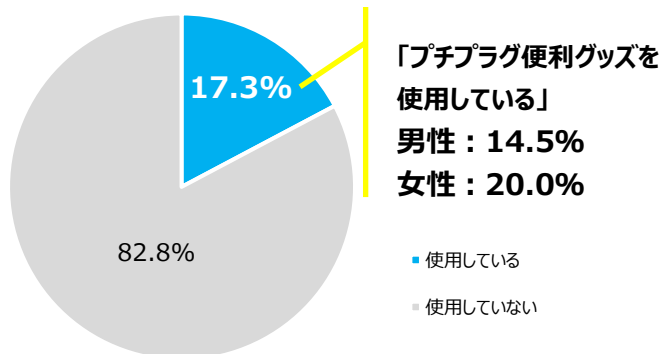
1位	食洗機	64.3%
2位	ロボット掃除機	47.1%
3位	衣類乾燥機付き洗濯機	45.0%
4位	電気圧力鍋	37.1%
5位	フードプロセッサー	30.7%
	布団乾燥機	30.7%
6位	自動調理器（ホームベーカリー等）	21.4%
7位	衣類乾燥機	20.7%
8位	高圧洗浄機	18.6%
9位	その他	0.7%

■「ラク家事」のための家電、ダントツの1位は「食洗機」で64.3%が使用中！

「ラク家事」のために使用している「便利家電」を聞くと、1位は2位以下に大きな差をつけて「食洗機」（64.3%）でした。2位は「ロボット掃除機」（47.1%）、3位は「衣類乾燥機付き洗濯機」（45.0%）で、多くの家庭で「ラク家事」を助けているようです。

女性は2割がプチプラグッズを利用し、「ラク家事」を実践！

Q 「ラク家事」のためのプチプラ便利グッズ使用率（単数回答）【n=800】



■プチプラ便利グッズは、重曹などの掃除グッズやシリコン素材のたわし、フタを使用！

「ラク家事」のために「プチプラ便利グッズ」を使用している人は17.3%（男性：14.5%、女性：20.0%）で、女性は2割がプチプラのグッズを利用し、「ラク家事」を実践しているようです。具体的には「レンジ専用ゆで卵器」（女性50代）「レンジで温泉卵、目玉焼き」（女性60代）といった卵料理系のグッズや「シリコンたわし」（女性40代）・「シリコンのフタ」（男性40代）などのシリコングッズが人気で、100円均一ショップの商品や、「漂白剤」（女性20代）や「重曹」（女性60代）などの掃除グッズが多く挙げられました。